

2020年6月8日付

熊谷不惑倶楽部会員各位

熊谷不惑倶楽部練習再開に向けた新型コロナウイルス感染症対策ルール(熊惑ルール)について

本ルールは、コロナ禍において熊谷不惑倶楽部が安全にラグビー競技を再開するにあたり、プレーヤー、コーチ、運営スタッフが理解、共有すべき WORLD RUGBY のガイドラインを基に作成された熊惑ルールです。熊谷不惑倶楽部の活動に参加する全ての会員とその家族の健康と文化的な生活を守るために熊谷不惑倶楽部の会員はルールを厳守する事をお願いします。

I. 練習再開前に行う事項

-1. 修了証書の提出について

WORLD RUGBY(以下、WR)のガイドライン「新型コロナウイルス感染症に伴うラグビー活動の安全な再開について」を読み込み、内容を十分に理解する。合わせて、各会員は熊惑ルールも了承し、WR のガイドラインに従い修了証書を熊谷不惑倶楽部(以下、熊惑)に提出する。

-2. 熊谷不惑倶楽部新型コロナウイルス感染症対策マネージャーの擁立について
新型コロナウイルス感染症対策マネージャー(以下、マネージャー)として下記の 10 名を置き、各会員はその指導に従う。

【赤黄】

島川 隆
井川 芳行
大室 誠
関谷 年男
大脇 和夫

【白紺】

川崎 弘哉
門園 健
金井 由行
内田 良徳
清水 保之

Ⅱ.練習当日に行う事項

-1.新型コロナウイルス感染症チェックについて

WRのガイドラインに従い、各会員は毎練習参加日の自宅を出る前に新型コロナウイルス感染症症状アンケート(付属文書1)を全員が行う。感染の兆候がある場合は、練習に参加せず行政の対応ルールに従う。

上記アンケートに合わせて、体温測定を自宅にて行う。37.5℃以上の場合は練習に参加せず行政の対応ルールに従う。また、上記のアンケート紙に体温測定の結果を記載し、グラウンドに持参してマネージャーに提出する。合わせて、提出時に当日の活動管理表(練習参加者名簿)に氏名等の必要事項を記載する。※1

万一、感染が発覚した場合は速やかにマネージャーに報告し行政の対応ルールに従う。マネージャーは感染の報告を受けた場合、全会員に告知すると共に協会に報告する。会員は告知を受けた場合で、且つ、当該感染者と同日の練習に参加した場合は、会員はそれぞれが行政の対応ルールに従う。

なお、海外渡航から帰国後は練習への参加を3週間はご遠慮ください。

-2.練習時の衛生管理について

以下の事項を厳守して練習に参加する。

- ・手洗いをを行う。(ハンドソープ持参)
 - ・消毒を行う。(アルコール消毒液等持参)
 - ・マスクを装着する。(マスク持参)
 - ・マスクを装着する事により、熱中症のリスクが高まります。絶対に無理はしない。
 - ・うがいした水や唾を地面に吐かない。
- (グラウンド内、休憩場所共)
- ・咳、くしゃみエチケットを守る。
 - ・ゴミは各自にて持ち帰る。
- (使用したテーピングやティッシュ、タバコの吸殻等)
- ・ソーシャルディスタンスを確保する。
- (最低1mの距離確保し、身体接触を最小限に留める)
- ・給水時はボトルを複数人で共有しない。
- (チームボトルの不使用)
- ・着用、使用する用具を共有しない。
- (ジャージ、ヘッドキャップ、ビブス、タオル等)
- ・ボール等、共有用具の消毒を行う。
 - ・練習場所へのマイカーでの相乗りはしない。

Ⅲ.記録文書の保管

以下の記録文書をマネージャーにて保管する。

- ・各会員の修了証書
- ・各会員の練習参加日のアンケート紙
- ・練習等への活動管理表(参加者名簿)

以上

※1. 練習当日の受付方法、手順等の詳細は後日連絡します。